

令和6年度

磐清水自治協議会総会

期 日：令和6年5月24日（金）

午後7時00分～

場 所：磐清水文化センター

次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 来賓祝辞

4. 議長選出

5. 議事録署名人及び書記任命

6. 議 事

(1) 報告第1号 令和5年度磐清水自治協議会事業報告について

(2) 報告第2号 令和5年度一関市磐清水市民センター事業報告について

(3) 認定第1号 令和5年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について

(4) 認定第2号 令和5年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について

(5) 議案第1号 令和6年度磐清水自治協議会事業計画について

(6) 議案第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター事業計画について

(7) 議案第3号 令和6年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について

(8) 議案第4号 令和6年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について

(9) 議案第5号 令和6年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について

(10) その他

3. その他

4. 閉 会

令和6年度 磐清水自治協議会名簿

No.	所属団体	職名	氏名
1	仏坂自治会	会長	渡邊 修
2		副会長	菊池 栄治
3		副会長	渡邊 拓子
4		総務部長	伊藤 和子
5		産業部長	伊藤 親吉
6		福祉厚生部長	渡邊 正人
7		体育文化部長	伊藤 義晴
8		青少年部長	菅原 誠喜
9		女性部長	熊谷 百合子
10		高齢者部長	小山 賢和
11		事務局長	渡邊 裕
12		監事	熊谷 一夫
13		監事	伊藤 昭浩
14	寺沢自治会	会長	千葉 喜章
15		副会長	菅原 稔
16		副会長	菅原 拓雄
17		副会長	佐藤 洋子
18		社会部長	渡邊 薫
19		産業部長	中沢 恒夫
20		女性部長	千葉 ユツ
21		青少年体育部長	佐藤 孝
22		事務局長	中澤 恒
23		監事	菅原 清水
24		監事	菅原 治彦
25	監事	佐々木 辰男	
26	濁沼自治会	会長	小野寺 健
27		副会長	小野寺 篤
28		副会長	小野寺 瑞雄
29		総務部長	渡邊 晋
30		会計部長	小山 喜美彦
31		管理部長	千葉 洸
32		社会部長	菊地 一久
33		安全部長	小野寺 和之
34		健康福祉部長	千葉 栄子
35		産業部長	菅原 則男
36		文化体育部長	菊地 秀明
37		長寿部長	菅原 弘太郎
38		女性部長	菅原 教子
39		未来部長	菊地 良尚
40		監事	千葉 仰
41	監事	渡邊 富広	
42	磐清水子ども会育成会	会長	小野寺 貴幸
43	千厩小学校PTA	代表(副会長)	中澤 恵
44	磐清水長生会協議会	会長	小山 賢和
45	磐清水体育協会	会長	菊地 秀明
46	磐清水地区福祉活動推進協議会	会長	亀卦川 一男
47	千厩地域防犯協会磐清水支部	支部長	柳田 宏史
48	一関市消防団千厩地域第1分団磐清水	代表	千葉 栄生
49	東磐井地区交通安全協会磐清水分会	分会長	菊地 正衡
50	磐清水生産森林組合	組合長	千葉 康一郎
51	磐清水地区農家組合長協議会	会長	中澤 恒夫
52	梅の里村	村長	千葉 栄一
53	第22区行政区長	行政区長	亀卦川 一男
54	第23区行政区長	行政区長	渡邊 薫
55	第24区行政区長	行政区長	菊地 一久
56	一関市食生活改善推進員	代表	佐藤 幸子
57	一関市保健推進委員	代表	佐藤 ユリ子
58	民生児童委員	代表	金野 節子
59	J A女性部磐清水支部	支部長	小野寺 美由紀
60	千厩中学校PTA	代表(副会長)	菅原 規克

総会提出議案

- 報告第1号 令和5年度磐清水自治協議会事業報告について
別紙のとおり承認を求めます。
- 報告第2号 令和5年度一関市磐清水市民センター事業報告について
別紙のとおり承認を求めます。
- 認定第1号 令和5年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支決算について
別紙のとおり承認を求めます。
- 認定第2号 令和5年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支決算について
別紙のとおり承認を求めます。
- 議案第1号 令和6年度磐清水自治協議会事業計画について
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第2号 令和6年度一関市磐清水市民センター事業計画について
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第3号 令和6年度磐清水自治協議会地域づくり会計収支予算について
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第4号 令和6年度一関市磐清水市民センター指定管理会計収支予算について
別紙のとおり決定を求めます。
- 議案第5号 令和6年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について
別紙のとおり決定を求めます。

上記のとおり提出いたします。

令和6年5月24日

磐清水自治協議会
会長 渡邊 薫

令和5年度磐清水自治協議会事業報告について

1、概況

令和3年度から一関市磐清水市民センター等の管理に関する基本協定書に基づき、指定管理による施設の管理運営業務を行い、生涯学習と地域づくりの拠点施設としての役割を果たすべく鋭意努力を重ね、3月末で丸3年が経過しました。

令和4年度に一関市によって磐清水市民センター体育館の耐震診断が行われ、その結果、耐震性が低く、倒壊・崩壊の危険性が高いことが判明し、令和4年12月末から使用禁止の措置がとられました。令和5年1月には、当該体育館が種々の地域づくり事業や社会教育・生涯学習の実践施設であり、緊急避難施設でもあることから、一関市長に対して早急に施設利用が再開できるよう緊急要望書を提出したところです。

令和5年度に入り、4月26日に磐清水体育館関係団体調整会議を開き、地域として切実な要望であることを一関市に再認識してもらい、市の対応方針やこれまでの検討結果等について予算編成作業が開始される前に確認する必要があることから、関係団体代表者の連名で要望書を再提出することを決定し、5月26日に改めて早期利用再開に向けた取組を進めていただくよう、要望書を提出しました。

その結果、「早期の耐震補強工事実施に向けて検討を進めます。」との回答があり、10月には耐震補強実施設計業務委託契約が結ばれ、奥州市の有限会社石川設計アソシエート様により令和6年2月に設計業務の成果品が一関市に納品され、耐震補強工事実施に向けた準備が行われてきたところです。

また、令和5年5月に「第2次磐清水地区地域づくり計画書」を策定し、計画の初年度となる令和5年度にはその事業計画に基づき諸事業を実施してきました。

主な事業のうち継続事業としていた当会事務局員の退職、採用に伴う職員の歓送迎会を理事・監事の役員に案内し、飲食なしで開催しました。令和5年中に退職2名、採用2名の職員異動があったことから、年度内に3回実施することとなりました。

環境美化活動は、旧磐清水小学校跡地の校庭周辺の草刈り作業を春と秋の2回実施し、春は127人、秋は113人の方のご協力をいただきました。さらに、小学生親子や中学生にも参加を呼びかけ、小学生にはプランターに花苗を植える施設の美化作業やごみ拾いを、中学生には草刈後の草集めの作業に協力してもらい、地域が一丸となって環境美化に努めました。

磐清水梅の里地区民祭は、実行委員会を7月に立ち上げ開催内容等の協議を開始しました。磐清水体育館が耐震診断の結果から使用できない状況だったことから、演芸部門は令和5年度も中止とし、展示部門のみを市民センターを会場に3日間開催しました。出品者138人（昨年174人）、364点（昨年430点）の作品が集まり、来場者は313人（昨年363人）でした。前年度は体育館を展示会場としたことから多くの作品の展示が可能でしたが、会場が市民センターのみになったことにより全体的にやや規模を縮小せざるをえな

い状況での開催となりました。一方で、令和4年度に復活した「ボクがワタシが一等賞」の表彰や前年度に引き続き「お楽しみ抽選会」を行い、どちらも好評でした。

特別展はテーマを「温故知新」とし、縄文時代の磐清水にスポットを当て、市教育委員会文化財課やせんまや街角資料館、地域内外の個人の方々から協力をいただき、磐清水地区周辺の遺跡から出土した縄文土器を展示すると共に、長年文化財の保護研究をされている熊谷常正氏（盛岡大学名誉教授、岩手県文化財保護審議会会長）、畠山篤雄氏（一関市教育委員会文化財調査研究員）の2人の専門家から解説をしていただき、これまで以上に縄文時代への理解を深めることができました。その他にも「eスポーツの体験」「ドローンの操作体験と農業用ドローンの実演」「電気自動車の展示」を行いました。

新春講演会は「笑う門には福来る」と題して、遠野市出身の落語家：六華亭遊花氏を講師にお招きして賑やかに開催しました。会場には明るい笑い声があふれ、新年のスタートにふさわしい新年会（新春講演会）となりました。

学習活動では、学習活動検討委員会を開き、テーマを昨年度に引き続き「助け合い支え合える地域を目指して」として、各地区の集落センターや会館を会場に3回の「地域づくり学習会」を行いました。また自治会役員や消防団員、隣組長等を対象に学習会「自主防災組織とは何か～自主防災の基本を学ぼう～」を開催し、防災について学ぶことができました。

令和5年度から新たに取り組む事業については、磐清水地区の若者による自主的な事業の企画・実践が可能となるよう、若者の活躍できる環境整備を図るため、年度内に3回の若者意見交換会（親睦交流会）を開催し、仲間づくりを応援し、自由な意見交換を通じて地域のために何ができるかを模索する事業を行いました。

地域の主産業である『農業』に関連する今後のあり方について意見交換を行う「磐清水地区農業関連団体情報交換会」を2回開催し、現状と課題について関係者で情報を共有する機会を提供することができました。地区内の農業関連団体の横断的な意見交換が可能な機会となり、今後も継続して実施していくことを確認しました。

地域福祉活動の充実を図ろうと、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携して敬老会と磐清水地区福祉講演会の開催に協力・支援し、住民の福祉の向上に寄与することができました。

広報発行委員会を毎月開き、自治協議会通信「コミュニケーション」を月1回発行し、仏坂、寺沢、濁沼の各自治会の事業や三地区の季節ごとの行事などをお知らせすることができました。また2022年1月号から掲載を開始した「いい夫婦」も連載することができましたが、該当する夫婦が少なくなったことから令和5年度で連載を休止することになりました。

地域文化財保存・伝承に関する事業は着手することができず、来年度以降に持ち越しとなりました。

2. 事業報告

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
4/3	月	磐清水自治協議会事務局員辞令交付	磐清水市民センター
4/7	金	磐清水自治協議会歓送迎会	磐清水市民センター
4/9	日	地元学講座（菅秀才没後1100年）	磐清水市民センター
4/13	木	第1回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
4/24	月	コミュニケーション59号（令和5-1）発行	磐清水市民センター
4/26	水	第1回広報発行委員会	磐清水市民センター
4/26	水	市長への要望相談会	磐清水市民センター
4/27	木	磐清水自治協議会三役会・事務局合同会議	磐清水市民センター
5/9	火	磐清水自治協議会第1回監査委員会	磐清水市民センター
5/11	木	磐清水自治協議会第1回理事会	磐清水市民センター
5/16	火	自治会長会議	磐清水市民センター
5/23	火	コミュニケーション60号（令和5-2）発行	磐清水市民センター
5/25	木	令和5年度磐清水自治協議会総会	磐清水市民センター
5/26	金	第2回広報発行委員会	磐清水市民センター
5/26	金	磐清水体育館要望書提出	千厩支所
6/2	金	令和5年度一関市敬老事業に係る関係者会議	千厩支所
6/4	日	第1回環境美化活動（127人）	旧磐清水小学校校庭
6/15	木	第2回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
6/16	金	気にかける地域づくり学習会	にぎりぬま会館
6/23	金	気にかける地域づくり学習会	磐清水市民センター
6/23	金	コミュニケーション61号（令和5-3）発行	磐清水市民センター
6/27	火	第51回千厩夏祭り第2回イベント部会	千厩商工会館
6/29	木	第3回広報発行委員会	磐清水市民センター
6/29	木	第51回千厩夏まつり「第2回実行委員会全体会」	千厩支所
6/30	金	気にかける地域づくり学習会	仏坂集落センター
7/14	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
7/20	木	第3回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
7/21	金	コミュニケーション62号（令和5-4）発行	磐清水市民センター
7/23	日	熱気球搭乗体験会	旧磐清水小学校校庭
7/24	月	令和5年度第1回一関市千厩町産業文化祭実行委員会	千厩支所
7/24	月	第4回広報発行委員会	磐清水市民センター
7/24	月	磐清水自治協議会第2回理事会	磐清水市民センター
7/24	月	第1回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
8/9	水	第6回磐清水物語脚本検討委員会	磐清水市民センター
8/21	月	第4回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
8/22	火	第52回一関市千厩町産業文化祭文化部門第1回実行部会	千厩支所

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
8/23	水	磐清水自治協議会第2回監査委員会	磐清水市民センター
8/23	水	コミュニケーション63号（令和5-5）発行	磐清水市民センター
8/25	金	第5回広報発行委員会	磐清水市民センター
8/25	金	地域協働と公共交通に関する住民懇談会	磐清水市民センター
9/4	月	第1回学習活動検討委員会	磐清水市民センター
9/8	金	磐清水自治協議会第3回理事会	磐清水市民センター
9/8	金	第2回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
9/10	日	第2回環境美化活動（113人）	旧磐清水小学校校庭周辺
9/22	金	コミュニケーション64号（令和5-6）発行	磐清水市民センター
9/26	火	第6回広報発行委員会	磐清水市民センター
10/6	金	退職者送別会	磐清水市民センター
10/12	木	第52回一関市千厩町産業文化祭文化展部門第2回実行部会	千厩支所
10/13	金	学びの地域づくり事業 「自主防災組織とは何か」	磐清水市民センター
10/20	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
10/23	月	第5回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
10/23	月	コミュニケーション65号（令和5-7）発行	磐清水市民センター
10/24	火	第7回広報発行委員会	磐清水市民センター
10/26	木	第52回一関市千厩町産業文化祭 会場準備	千厩体育館
10/27	金	第52回一関市千厩町産業文化祭 展示物搬入	千厩体育館
10/28	土	第52回一関市千厩町産業文化祭	千厩体育館
10/29	日	第52回一関市千厩町産業文化祭 展示物撤去	千厩体育館
11/2	木	まちづくり懇談会	千厩支所
11/6	月	梅の里地区民祭準備	磐清水市民センター
11/7	火	梅の里地区民祭準備	磐清水市民センター
11/8	水	梅の里地区民祭準備	磐清水市民センター
11/9	木	梅の里地区民祭準備	磐清水市民センター
11/10	金	梅の里地区民祭(57人)	磐清水市民センター
11/11	土	梅の里地区民祭(125人)	磐清水市民センター
11/12	日	梅の里地区民祭(131人)	磐清水市民センター
11/16	木	令和5年度第1回東部地域ケア推進会議	千厩支所
11/16	木	令和5年度指定管理施設実地調査及び地域協働推進チーム会議	磐清水市民センター
11/22	水	コミュニケーション66号（令和5-8）発行	磐清水市民センター
11/27	月	令和5年度「地域づくりの集い」	マリアージュ
11/28	火	第8回広報発行委員会	磐清水市民センター
12/1	金	磐清水自治協議会第4回理事会	磐清水市民センター
12/1	金	第3回磐清水梅の里地区民祭実行委員会	磐清水市民センター
12/8	金	イルミネーション点灯式	磐清水市民センター
12/15	金	令和5年度地域づくりフォーラム	zoom

月日	曜日	主要な事業及び庶務	備考
12/19	火	磐清水自治協議会第3回監査会	磐清水市民センター
12/20	水	令和5年度磐清水自治協議会職員人事ヒアリング	磐清水市民センター
12/22	金	コミュニケーション67号（令和5-9）発行	磐清水市民センター
12/25	月	第9回広報発行委員会	磐清水市民センター
1/6	土	磐清水地区新年会（新春講演会）	磐清水市民センター
1/9	火	千厩町新春祝賀会	マリアージュ
1/11	木	職員採用試験（面接）	磐清水市民センター
1/19	金	磐清水若者意見交換会	磐清水市民センター
1/23	火	コミュニケーション68号（令和5-10）発行	磐清水市民センター
1/25	水	第10回広報発行委員会	磐清水市民センター
1/26	金	令和5年度第2回東部地域ケア推進会議	千厩支所
2/1	木	辞令交付式	磐清水市民センター
2/5	月	令和5年度地域コミュニティ活性化セミナー	zoom
2/6	火	第1回農業関連団体情報交換会	磐清水市民センター
2/14	水	地域おこし事業（元気な地域づくり事業分）千厩地域懇談会	千厩支所
2/19	月	第2回学習活動検討委員会	磐清水市民センター
2/22	木	コミュニケーション69号（令和5-11）発行	磐清水市民センター
2/27	火	第11回広報発行委員会	磐清水市民センター
2/27	火	第6回磐清水自治協議会三役会議	磐清水市民センター
3/15	金	第2回農業関連団体情報交換会	磐清水市民センター
3/17	日	令和5年度磐清水地区福祉講演会（気仙ボケー座公演）	磐清水市民センター
3/22	金	コミュニケーション70号（令和5-12）発行	磐清水市民センター
3/25	月	第12回広報発行委員会	磐清水市民センター
3/26	火	磐清水自治協議会第5回理事会・職員歓迎会	磐清水市民センター

令和5年度 磐清水市民センター事業報告

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
運営関係	磐清水市民センター運営委員会		11/2 2/15	
	生涯学習推進員会議の開催		8/29	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議
	自治協・各種団体との連携及び指導、援助	磐清水自治協議会	年間	理事会 5/11、7/24、9/8、12/1、3/26 総会 5/25 三役会 4/13、4/27、6/15、7/20、8/21 10/23、2/27 監査会 5/9、8/23、12/19 学習活動検討委員会 9/4、2/19 広報発行委員会 4/26、5/26、6/29、7/24、8/25 9/26、10/24、11/28、12/25、 1/25、2/27、3/25 梅の里地区民祭実行委員会 7/24、9/8、12/1 磐清水物語脚本検討委員会 8/9
		磐清水体育協会	年間	理事会 4/21、5/12、8/4 総会 5/2 三役会 7/21、1/18
		磐清水地区福祉活動推進協議会	年間	理事会 5/23、6/20、8/9、10/13、2/8 総会 5/30（書面議決） 三役会 5/9
		磐清水長生会協議会	年間	理事会 5/2、10/16 総会（書面議決） 三役会 6/22、9/25、10/30
		千厩地域防犯協会磐清水支部	年間	運営委員会 6/23
		交通安全協会磐清水分会	年間	理事会 5/26 総会 6/9
	市民センターだよりの発行		年間	地区全世帯配布 12回発行 （毎月24日発行）
	SNSを利用した情報発信		随時	LINE及びFacebookでの情報発信 ホームページ開設準備
青少年教育	青少年講座		6/22 6/29 8/24 8/31	講座名：学びの木曜塾 内容：プログラミング教室 講師：ホットウェブ 菅原利和氏（千厩町） 受講者：6/22 8人・6/29 8人 8/24 5人・8/31 4人
		磐清水自治協議会	7/23	講座名：熱気球搭乗体験会 内容：熱気球搭乗体験会 受講者：74人（小学生：21人）

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
青少年教育	青少年講座	磐清水子ども育成会	1/7	講座名：「お正月だよ！全員集合」 内 容：凧作り、凧揚げ・餅つき 受講者： 17人 (小学生：6人 保護者他11人)
	青少年健全育成地域活動	磐清水子ども育成会	6/4	内 容：環境美化活動（花苗植え） 参加者：12人(小学生：7人、保護者5人)
			9/10	内 容：環境美化活動（クリーン作戦） 参加者：5人
	ジュニアリーダー研修	中学生	6/4	内 容：環境美化活動（草集め）
			9/10	参加者：6/4 17人 9/10 10人
			11/11 11/12	内 容：梅の里地区民祭抽選補助業務 参加者：3人（中学生）
	地区民運動会	中学生	9/24	内 容：準備係・ゴール係 参加者：12人（中学生）
	学びの土曜塾	小学生	7/26	場所：千厩市民センター アストロロマン大東 内 容：スポチャレ・キッズ (勉強会・わんこそうめん) 受講者：15人（内、磐清水2人） ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同 開催
			8/5	場 所：山田町（B&G海洋センター） 内 容：海洋教室 受講者：18人（親子参加）（磐清水参加なし） ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同 開催
		小学生 一関市社会福祉協議会千厩支部	12/23	場 所：磐清水市民センター 内 容：クリスマスコンサート&子ども キッチン 受講生：10人（磐清水2人） ※千厩・小梨・磐清水市民センター合同 開催
	親子ふれあいスケート	磐清水子ども育成会		
子供会育成指導者研修会	磐清水子ども育成会	4/18 1/29	内容：磐清水子ども育成会会長と千厩中学校PTA代表者との意見交換会 参加者：2人(4/18)、7人（1/29）	
青年育成事業				
成人教育	いきいき健康教室（春期）		4月～6月 (毎週火曜日)	内 容：百歳体操他 受講者：4/11 15人・4/18 12人 4/25 14人・5/2 12人 5/9 12人・5/23 9人 5/30 13人・6/6 12人 6/27 9人 延べ108人
			5/16	内 容：腸活セミナー 講 師：佐藤 菜緒氏（舞川） 受講者：11人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
成人教育	いきいき健康教室（春期）		6/13	内 容：カラダは食べた物でできている 講 師：榎明治 百足 奈々氏 受講者：19人
			6/20	内 容：軽体操 講 師：佐藤 恵氏（一関市） 受講者：10人
	地元学講座	磐清水自治協議会	4/9	内 容：菅秀才没後1100年 講 師：安楽寺住職 佐藤 良規氏 受講者：18人
			11/10～ 11/12	内 容：縄文時代の磐清水 講 師：畠山 篤雄氏、熊谷 常正氏 受講者：11/10 11人、11/11 13人 11/12 13人
	ウォーキング	磐清水体育協会	4/19	内 容：ウォーキング 場 所：金ヶ崎町（桜堤公園周辺） 受講者：10人
	せんまや里山塾（花のある暮らし）		5/17	内 容：写真講座 講 師：水山 和夫氏 受講者：18人
			6/14	内 容：移動研修 場 所：バラ園（花巻市） 講 師：水山 和夫氏 受講者：13人
			6/28	内 容：初夏の寄せ植え 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：18人
			9/6	内 容：ハイドロカルチャー 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：18人
			10/18	内 容：秋の寄せ植え 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：20人
			11/22	内 容：クリスマスリース作り 講 師：笹野 良政氏（奥州園） 受講者：19人
	スマホ教室		5/19	内 容：スマホ教室
			5/26	講 師：一般社団法人 トナリノ
			6/2	受講者：5/19 19人、5/26 17人
			6/9	6/2 17人、6/9 18人
リフォーム教室		7/11	内 容：着物からチュニック	
		7/12	講 師：佐藤 ユリ子氏（磐清水） 受講者：7/11 9人・7/12 10人	
ミツロウラップ		10/4	内 容：ミツロウラップ作り 講 師：皆川 千里氏 （岩手県環境アドバイザー） 受講者：11人	

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考	
成人教育	手芸教室		10/11 10/12	内 容：あじさいの壁掛け 講 師：千葉 ユツ氏（磐清水） 受講者：10/11 14人・10/12 10人	
	編み物教室		11/1	内 容：ネックウォーマー作り 講 師：金野 節子氏（磐清水） 受講者：11/1 10人	
	いきいき健康教室（冬期）			12月～3 月（毎週 火曜日）	内 容：百歳体操他 受講者：12/12 15人・12/26 20人 1/9 17人・1/30 20人 2/6 16人・2/20 19人 3/5 18人・3/19 13人 3/26 18人 延べ156人
				12/5	内 容：AED講習 講 師：一関東消防署 高橋氏、菅原氏 受講者：16人
				12/19	内 容：フットケア講話 講 師：つめきりパチパチWAKO 三浦和子氏（藤沢町） 受講者：17人
				1/16	内 容：フラダンス教室 講 師：伊藤 幸江氏（小梨） 受講者：16人
				1/23	内 容：健康レクリエーション 講 師：松川 栄一氏（大東町） 受講者：11人
				2/13	内 容：介護レクリエーション 講 師：菅原 舞氏（磐清水） 受講者：26人
				2/27	内 容：レク式体力測定 講 師：グッジョブクラブ 受講者：7人
				3/12	内 容：軽体操 講 師：佐藤 恵氏 受講者：15人
各自治会自主講座	寺沢自治会女性部	9/7	内 容：震災学習ツアー 講 師：佐々木 武雄氏（陸前高田市） 受講者：18人		
成人教育		寺沢自治会女性部	10/28	内 容：ハーバリウム作り教室 講 師：千葉 祐衣氏（一関市） 受講者：16人	
	各自治会自主講座	仏坂自治会女性部	9/10	内 容：震災学習ツアー 講 師：齋藤 剣一氏（東松島市） 受講者：16人	

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
育		濁沼自治会女性部	10/8	内 容：手芸教室（エコモップ作り） 講 師：小野寺 正子氏（磐清水） 受講者：29人
	女性セミナー		8/29	生涯学習推進員、自治会女性部長合同会議
高 齢 者 教 育	千厩地域老人スポーツ大会	市老連千厩支部	7/7	内 容：ポッチャ大会 参加者：12名
	世代間交流	磐清水子ども育成会 磐清水長生会協議会		
	市老連会長杯ポッチャ大会	一関老人クラブ連合会	10/12	内 容：ポッチャ大会 参加者：4名
	磐清水地区老人スポーツ大会	磐清水長生会協議会	11/26	内 容：ポッチャ・輪投げ・スローイング ビンゴ 参加者：54人
	お茶ばたきカルタ大会	市老連千厩支部	2/16	濁沼長生会より4名参加
家 庭 教 育	家庭教育講座・講演会	磐清水子ども育成会		
	家庭における児童生徒のインターネット利用のルール作り	小中学生・保護者	11/11 11/12	内 容：情報メディアとの上手な付き合い 方を学ぶためのチラシ (梅の里地区民祭にて配布)
図 書 視 聴 覚	映画会			未実施
	読書活動の推進			
	視聴覚情報の提供			
芸 術 文 化	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/10～ 11/12	文化展部門のみ実施
	郷土芸能伝承保存の支援		随時	
	景勝史跡の保存		随時	
地 域 づ く り	学びの地域づくり事業	磐清水自治協議会	6/16	内 容：気にかけて地域づくり学習会 講 師：菊地 正衡氏（防災士） 受講者：6/16 11人（濁沼地区） 6/23 10人（寺沢地区） 6/30 16人（仏坂地区）
			6/23	
6/30				
10/13	内 容：自主防災組織とは何か 講 師：菊地 正衡氏（防災士） 受講者：26人			
地 域	次代を担う後継者の育成	磐清水自治協議会	7/14	内 容：若者意見交換会・交流会 参加者：7/14 12人 10/20 10人 1/19 10人
			10/20	
			1/19	
	地域農業の再構築	磐清水自治協議会	2/6 3/5	内 容：農業関連団体情報交換会 参加者：2/6 19人 3/5 17人
地域文化保存と伝承	磐清水自治協議会			
地域福祉活動の充実	磐清水自治協議会 磐清水地区福祉活動推進協議会	3/17	福祉講演会：～広げよう！認知症の理解～「気仙ポケー座」の公演から 参加者 73人	

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
域 づ く り	環境美化の実施	磐清水自治協議会	6/4 9/10	内 容：旧磐清水小学校周辺草刈り 参加者：6/4 127人 9/10 113人
	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	磐清水自治協議会	年間	地区全世帯配布 12回発行 (毎月24日発行)
	防犯運動の実施	防犯協会磐清水支部	年間	内 容：「春」「地域」「年末年始」の地 域安全運動の実施 防犯パトロールの実施
	防火運動の実施	消防団	年間	
	交通安全運動の実施	交通安全協会磐清水分会	年間	
	花いっぱい運動の推進	各団体		
	自治会活動支援	各自治会	年間	
ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン	ウォーキング	磐清水体育協会	5/28	内 容：森林セラピーウォーキング 場 所：宮城県登米市 参加者：12人
	磐清水地区グラウンドゴルフ教室	磐清水体育協会	6/2	雨天中止
	磐清水地区グラウンドゴルフ大会	磐清水体育協会	6/10 10/7 10/21	参加者：6/10 雨天中止 10/7 15人 10/21 12人
	磐清水地区シャフルボード大会	磐清水体育協会	6/24	参加者：33人
	磐清水地区ソフトボール大会	磐清水体育協会	8/15	参加者：36人
	第71回磐清水地区民大運動会	磐清水体育協会	9/24	参加者：約170人
そ の 他	磐清水地区敬老会	磐清水地区福祉活動推進協議会	9/17	内 容：布佐神楽鑑賞 参加者：54人(当祝者：128人)
	磐清水地区新年会	磐清水自治協議会	1/6	内 容：新春講演会 「笑う門には福来る」 落語家：六華亭 遊花 新春お楽しみ抽選会 参加者：52人
	磐清水地区サロン活動団体研修会		3/17	福祉講演会への参加
	介護予防活動お出かけ応援事業	一関市社会福祉協議会 千厩支部 磐清水地区福祉活動推進協議会	7/28 11/28	内 容：買い物機会の提供と介護予防推進 場 所：千厩ショッピングモールエスピア 対象者：ひとり暮らしの高齢者及び高齢者 のみ世帯 参加者：7/28 6人 11/28 8人
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	一関市社会福祉協議会 千厩支部 磐清水地区福祉活動推進協議会	10/20	内 容：「笑顔あふれるほら話」 「笑顔と元気になれる脳トレ」 参加者：7人

区分	事業・行事名	主・共催団体等	実施期日	備考
その他	磐清水梅の里地区民祭	磐清水自治協議会	11/10～ 11/12	<p>内 容</p> <p>文化展（個人・団体・市民センター講座分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お楽しみ抽選会 ・eスポーツ体験会 ・ドローン操作体験会 ・電気自動車展示 <p>舞台部門：中止（体育館が使用出来ない為）</p> <p>特 別 展：縄文時代の磐清水</p> <p>入場者：延べ313人</p> <p>出品者：138人</p> <p>出品数：364点</p> <p>（内訳）</p> <p>仏 坂：24人 37点</p> <p>寺 沢：57人 136点</p> <p>濁 沼：42人 83点</p> <p>個 人：10人（4人） 25点</p> <p>成人講座：22人（1人） 51点</p> <p>里 山 塾：16人（10人） 32点</p>
	磐清水梅の里ボクがワタシが一等賞認定	磐清水自治協議会	11/10～ 11/12	対象者：一般6人 小中学生11人

令和5年度磐清水自治協議会・地域づくり会計収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要	
会費	272,000	269,000	△ 3,000	自治協議会費 (22区61戸)	61,000
				自治協議会費 (23区111戸)	111,000
				自治協議会費 (24区97戸)	97,000
負担金	147,000	47,000	△ 100,000	新年会負担金	0
				地区民祭負担金	47,000
交付金	3,450,000	3,450,000	0	地域づくり交付金 (人口割)	1,000,000
				地域づくり交付金 (均等割+指定管理加算)	2,450,000
積立金繰入収入	80,965	80,965	0	地域協働体活動費補助金事業費積立金繰入	80,965
繰越金	555,154	555,154	0	前年度繰越金	555,154
雑収入	50,881	139,886	89,005	磐小景観保全謝礼、事務委託料	100,000
				御祝儀、預金利息等	39,886
合計	4,556,000	4,542,005	△ 13,995		4,542,005

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要	
人件費	2,577,448	2,568,224	△ 9,224	職員給与と@176,200×12ヶ月	2,114,400
				労保料26,430、社保料330,264、健康診断料31,130、 中小企業退職金共済66,000	453,824
会議費	40,000	32,437	△ 7,563	総会、役員会、監査会費用	32,437
旅費	20,000	3,108	△ 16,892	役員等旅費	3,108
事務費	70,000	67,861	△ 2,139	事務用消耗品 (広報印刷)	67,861
通信費	30,000	25,468	△ 4,532	郵券代	25,468
保険料	30,000	24,618	△ 5,382	事業に係る保険料	24,618
事業費	1,500,000	1,022,171	△ 477,829	歓迎会	47,352
				環境美化活動	67,492
				梅の里地区民祭	495,916
				学習活動費	86,404
				新春講演会、新年会	215,611
				新しい地域づくり計画策定	37,374
				明日の磐清水を創る会	9,688
				農業に関する情報交換会	16,236
				地域文化財保存・伝承	0
地域福祉活動の充実	46,098				
借上料	30,000	0	△ 30,000	職員自動車借上料	0
交際費	30,000	8,000	△ 22,000	会長交際費 (御祝儀等)	8,000
備品費	160,000	0	△ 160,000	備品購入費	0
負担金	3,000	3,000	0	千厩町まちづくり団体連合会会費	3,000
雑費	65,552	28,000	△ 37,552	振込料、慶弔費等	28,000
合計	4,556,000	3,782,887	△ 773,113		3,782,887

収入額 4,542,005 円

支出額 3,782,887 円

残額 759,118 円

収入支出差引残額 759,118 円は、次年度の会計に繰り越すものとする。

令和6年5月24日提出

磐清水自治協議会長 渡邊 薫

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算貸借対照表

令和6年3月31日現在

（単位：円）

科 目	合 算	センター (収益事業)	協議会 (公益事業)
I 資 産 の 部			
現金・預金	6,184,701	5,283,451	901,250
未収金	0		
前払金	0		
仮払金	0		
【流動資産合計】	6,184,701	5,283,451	901,250
II 固 定 資 産 の 部			
什器備品	236,544	236,544	
【固定資産合計】	236,544	236,544	0
【資産合計】	6,421,245	5,519,995	901,250
III 負 債 の 部			
未払金	497,922	417,848	80,074
前受金	900	900	
預り金	251,054	188,996	62,058
未払法人税等	210,500	210,500	
未払消費税	772,300	772,300	
【流動負債合計】	1,732,676	1,590,544	142,132
【負債合計】	1,732,676	1,590,544	142,132
V 正味財産の部			
1 一般正味財産	4,688,569	3,929,451	759,118
正味財産合計	4,688,569	3,929,451	759,118
負債及び正味財産合計	6,421,245	5,519,995	901,250

磐清水自治協議会（収益・公益事業）合算財産目録

令和6年3月31日現在

（単位：円）

科 目	合 算	センター （収益事業）	協議会 （公益事業）
I 資産の部			
現金	0	0	0
普通預金合計	6,184,701	5,283,451	901,250
普通預金（JANo.0028828）		5,126,699	
普通預金（岩銀No.2065717）		156,752	
普通預金（JANo.2107972）			901,250
前払金（経理システム料）	0		
【流動資産合計】	6,184,701	5,283,451	901,250
II 固定資産の部			
什器備品（除雪機未償却残高）	236,544	236,544	
【固定資産合計】	236,544	236,544	0
【資産合計】	6,421,245	5,519,995	901,250
III 負債の部			
未払金合計	497,922	417,848	80,074
未払金（2月分社会保険料）		84,252	27,549
未払金（3月分社会保険料）		83,420	27,225
未払金（3月分新聞代）		3,150	
未払金（3月分ガス代）		3,600	
未払金（3月分コピーカウンター料）		13,420	
未払金（3月分会長報酬）		20,000	
未払金（3月分管理人賃金）		70,550	
未払金（税理士報酬）		70,000	
未払金（3月分印刷機賃貸料）		1,100	
未払金（3月分LINE使用料）		5,500	
未払金（3月分フレッツ光利用料）		6,380	
未払金（一般健診料）		39,380	13,200
未払金（乳がん検診料）		6,600	6,600
未払金（子宮がん検診料）		5,500	5,500
未払金（労働保険料不足分）		4,996	
前受金（4月分施設利用料）	900	900	
預り金合計	251,054	188,996	62,058
預り金（2月分社会保険料）		82,236	26,901
預り金（3月分社会保険料）		81,404	26,577
預り金（1～3月分職員等源泉税）		25,356	8,580
未払法人税等	210,500	210,500	
未払消費税	772,300	772,300	
【流動負債合計】	1,732,676	1,590,544	142,132
【負債合計】	1,732,676	1,590,544	142,132
IV 正味財産の部			
1 一般正味財産	4,688,569	3,929,451	759,118
正味財産合計	4,688,569	3,929,451	759,118
負債及び正味財産合計	6,421,245	5,519,995	901,250

令和5年度 監査報告書

令和6年5月9日、磐清水自治協議会会長から提示された令和5年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）について、下記のとおり監査しましたので報告します。

1. 監査した会計対象

令和5年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）決算書及び諸帳簿等
令和5年度磐清水市民センター会計（収益事業会計）決算書及び諸帳簿等

2. 会計の期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

3. 監査の実施内容

日 時：令和6年5月9日（木）午後7時～午後9時まで
場 所：磐清水市民センター研修室

4. 監査会出席者

監 事：伊藤昭浩、佐々木辰男、千葉仰
役 員：渡邊薫会長、渡邊修副会長、千葉喜章副会長、小野寺健副会長
事 務 局：須藤雅行所長兼事務局長、藤野恵子事務局員

5. 監査結果報告

磐清水自治協議会会長から提示された令和5年度磐清水自治協議会会計（公益事業会計）並びに磐清水市民センター会計（収益事業会計）に関する令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業報告、貸借対照表、損益計算書等の諸帳簿を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めます。

磐清水自治協議会

会長 渡邊 薫 様

磐清水自治協議会

監 事 伊藤 昭浩 印
監 事 佐々木辰男 印
監 事 千葉 仰 印

令和6年度磐清水自治協議会事業計画について

令和6年度磐清水自治協議会事業計画書（案）

磐清水市民センターの指定管理受託4年目となる今年度は、令和5年5月に策定した「第2期磐清水地区地域づくり計画書」に基づく事業実施2年目になります。

旧磐清水小学校跡地は、市民センターや体育協会の事業に大きく貢献する施設なので、草刈作業を引き続き地域の環境整備の一環として実施すると共に、磐清水体育協会役員が取り組んでいる校庭跡地の整備作業への支援も継続します。

梅の里地区民祭は、交流と文化の伝承に果たす役割が大きいことから、本年度も多くの地区民が参加する地区民祭となるよう引き続き取り組みます。特に演芸部門については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防が必要だったことから令和2年度から実施できない状況が継続し、令和5年には感染症法上の位置づけが2類から5類に移行したものの、会場となる磐清水市民センター体育館が耐震診断の結果から使用できない状況となり、通算4年間開催できずにいることから、地区民も開催を待ち望んでいる状況です。

新年会は新しい年の慶祝と抱負等を語り合う交流の場としての意義が大きいので、引き続き事業として実施します。併せて新春講演会の開催についても検討します。

学習活動は昨年度に引き続き、テーマを「助け合い支え合える地域を目指して」として現在の地域での課題に対応した地域づくりのための学習活動を実施します。併せて、各自治会での学習活動への支援に取り組みます。

昨年度から新たに取り組みを開始した事業は、次のとおり継続します。

磐清水地区の若者による「明日の磐清水を創る会」（仮称）の立ち上げに向け、まず集い、語り、交流を深める事業を継続して実施します。若者の活躍できる環境の整備に努め、その活動を応援します。

地区内の農業に関連する団体による「磐清水地区農業関連団体情報交換会」は、今年度も継続して開催することを申し合わせており、今後の意見交換の結果により、研修会の開催等についても検討し、関係団体による検討を継続して側面から支援します。

地域の宝である史跡等は、基本的には、各自治会や各地区で管理・伝承することとしますが、その標柱や銘板の設置、維持管理に相応の費用を要することから、磐清水地域として史跡等を活用した地域づくりと合わせた財政支援について専門委員会で検討を進めます。

また、当地域は、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えています。誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携した取り組みを進めます。

以上のことについて年度末には、事業の内容と効果を検証しながら次年度の計画に反映するよう進めて参ります。

主な事業は下記のとおりです。

1. 主な事業

- 1) 環境美化活動 年2回実施
①令和6年6月 9日(日) 6:00～
②令和6年9月 8日(日) 6:00～
- 2) 磐清水梅の里地区民祭 令和6年11月 9日(土)～10日(日)
- 3) 新春講演会・新年会 令和7年1月11日(土)
- 4) 学習活動 磐清水市民センターとの協働により、「課題を共有する学習」「人を育てる学習」「環境を守る学習」「暮らしを守る学習」「健康づくりと生き方の学習」を進めます。
- 5) 地域文化財保存・伝承 地域文化財保存・伝承は、専門委員会で磐清水地域としてのあり方や地域文化財を活用した地域づくり事業について検討していきます。
啓発・継承については、「磐清水物語」の公演などを通じて行います。
- 6) 磐清水若者交流会 前年度に実施してきた若者の交流の機会を継続して提供し、横のつながりを広げ、深めていきます。
- 7) 農業に関する情報交換会 今後の磐清水の農業のあり方について、継続して関係団体による事業検討を側面から支援します。
- 8) 地域福祉活動の充実 誰もが安心して暮らせる支え合う地域社会形成に向けて、磐清水地区福祉活動推進協議会と連携し、取り組みを進めます。
- 9) 磐清水自治協議会通信 磐清水自治協議会・仏坂、寺沢、濁沼各自治会並びに地域の行事や話題に関する情報提供を行います。

2. 地域協働体活動費交付金

関係交付金を活用し、地域づくり事業を推進していきます。

議案第2号

令和6年度一関市磐清水市民センター事業計画について

令和6年度一関市磐清水市民センター事業計画（案）

1. 目 標

「生涯にわたり いつでも どこでも だれでも 学び続ける環境づくりを進めます」

2. 基本方針

磐清水市民センターは、生涯にわたる学習の場を提供するとともに、心豊かな人づくりのため、日常生活及び地域課題に即した各種事業を展開し、社会教育・生涯学習の充実に努め、学びと地域づくりの一層の推進を目指します。

3. 主な運営の重点

(1) 生涯学習の推進

- ・学習情報の提供、学習成果の発表の場の提供

(2) 社会教育の推進

①推進体制の充実

②社会教育の充実

ア. 生涯の各時期における社会教育の充実

- ・少年教育、青年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、家庭教育の充実

イ. 社会教育の推進

- ・地域社会の教育力の充実
- ・社会教育関係団体の育成
- ・図書視聴覚学習

(3) 文化・芸術の振興

- ・文化芸術事業の充実

(4) スポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・各種スポーツ教室の開催
- ・各種スポーツ大会の開催等

(5) 地域協働の推進

- ①地域づくりに取り組み、人材・団体の育成
- ②磐清水自治協議会等地域の団体との連携

令和6年度一関市磐清水市民センター事業計画書

区分	事業名	目的・内容	対象	場所	期日・回数
運営関係	磐清水市民センター運営委員会	市民センターの管理・運営業務を運営委員会で協議する。	磐清水市民センター運営委員	市民センター	2回
	生涯学習推進員会議の開催	生涯学習の普及推進のため、推進員の研鑽や情報交換を図る会議や研修会を開催する。	生涯学習推進員	市民センター	2回
	自治協・各種団体との連携及び指導、援助	磐清水地区全体の地域課題を話し合う場を設けるとともに自治協・自治会、団体との連携を図り統一事業・行事を推進する。	各種団体	市民センター	年間
	市民センターだより発行	市民センター事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	SNSを利用した情報発信		地区民		随時
青少年教育	青少年講座	磐清水ゆかりの偉人や地域の歴史、自然文化など様々な学習の機会を提供する。	小学生	地区内	年間
	少年健全育成地域活動	子ども会育成会・地域が一体となり少年の健全育成を図る。	子ども会育成会	地区内	年間
	ジュニアリーダー研修	相互理解や友愛、協同の精神を学び取らせ自主的なリーダーの養成を図る。	中学生	地区内他	年間
	学びの土曜塾	様々な体験を通して地域内外の人達と交流しながら健康な心身を育てる。	小学生	地区内他	年間
	親子でチャレンジ「ウインタースポーツ」	スケートやスキー、スノーボードを通して親子のふれあいを図る。	子ども会育成会	千厩アイスアリーナ他	冬季
	子ども会育成指導者研修会	子供会育成者の活動・課題を話し合い子供会活動の促進を図る。	子ども会育成会役員	市民センター他	年間
	青年育成事業	次世代を担う青年育成のため、仲間づくりや社会参加活動を促進。	青年	市民センター他	年間
成人教育	成人講座	身近な生活課題に対応した学習をすすめ、安心して暮らせる地域をつくる。	成人	市民センター各集会所	年間
	地元学講座	磐清水地区内の歴史等を学び、後世に伝承すると共に、地域づくりの一助とする。	成人	市民センター他	年間
	いきいき健康講座	フレイル予防のため生活習慣を改善し、健康で豊かな生活を目指す。	成人	市民センター	年間
	健康麻雀教室	認知症予防に効果が期待され、心身の健康維持を図る。	成人	市民センター	年間
	スマホ教室	スマートフォンの利用の仕方を学習し、デジタル社会に対応できる人材を増やす。	成人	市民センター	秋～冬

区分	事業名	目的・内容	対 象	場 所	期日・回数
	自主学級	自治会・グループ等の自主学級の支援。	地区民	各集会所	随時
	成人講座	せんまや里山塾「花のある暮らしコース」を開設し、潤いのある暮らしの一助とする。	成人	市民センター 他	5月～12月
高齢者教育	高齢者講座	健康の維持増進、介護予防、生きがいづくりのため学習機会を提供する。	高齢者	市民センター 老人センター	年間
	お茶ばたきカルタ大会	仲間同士のふれあいを図る。	高齢者	市民センター 老人センター	2月
	世代間交流	豊富な経験を次世代に伝える。	高齢者 子供会	市民センター 他	年間
	スポーツ大会	親睦を深め、体力増進を図る。	高齢者		5月
家庭教育	家庭教育講座・講演会	父母等を対象とした家庭教育学習会の開催。	小学校児童 等の保護者	市民センター	2回
	男女共同参画	男女がお互いに理解し合い、自分らしく生きる大切さを学ぶ機会を提供する。	成人	市民センター	年間
	男の料理教室	食の大切さや栄養に関する知識を学び、生きる力を身につけ、豊かな食生活を目指す。	成人	市民センター	年間
図書視聴覚	映画会	映画会を開催し、心の豊かさと視野を広げる。	地区民	市民センター	年間
	読書活動の推進	千厩図書館との連携により読書活動の推進を図る。	地区民	市民センター 他	年間
	視聴覚情報の提供	講座等への機材の活用と情報の提供。	地区民	市民センター 他	年間
芸術文化	磐清水梅の里地区民祭	地区民総参加による芸術文化と自治会活動等の発表の場とする。	地区民	市民センター	11月
	郷土芸能伝承保存の支援	郷土芸能の伝承保存を図る。	地区民	地区民	年間
	景勝史跡の保存	景勝・史跡等の整備保存と、調査・学習活動を展開する。	地区民	地区内 自治会	年間
地域づくり	地域づくり計画に基づく活動の支援	磐清水自治協議会が策定した地域づくり計画の実践を支援して地域の振興を図る。	磐清水自治 協議会	市民センター 他	年間
	磐清水地区新年会	地区民が新年を祝い、抱負や夢を語り合い、交流する機会とする。	地区民	市民センター	1月
	磐清水梅の里地区民祭	地区民相互の親睦・交流を図り愛する郷土づくりを考える学習活動の発表の場とする。	地区民	市民センター	11月

区分	事業名	目的・内容	対象	場所	期日・回数
	磐清水梅の里ボクがワタシが一等賞認定	「村一番」を発掘し認定する。 自治協議会関連事業として、業績のある者の表彰。	地区民	市民センター	11月
地域づくり	地域づくり広報紙「コミュニケーション」の発行	自治協事業、学習情報、地域話題などの情報提供を行う。	地区民	地区内全世帯配布	毎月
	次代を担う後継者の育成	若者会議（意見交換会）の定期開催	地区内若者	市民センター	年4回程度
	農業関係団体等情報交換会	意見交換を重ね、今後の磐清水地区の農業のあり方について検討する	農業関連団体	市民センターほか	随時
	磐清水地区敬老会	地区民と共に高齢者の長寿を祝う。	高齢者 地区民	地区民	9月
	介護予防活動お出かけ応援事業	買い物機会の提供と介護予防推進。	一人暮らし 高齢者		2回
	磐清水地区ひとり暮らし高齢者の集い	相互の親睦交流等により孤立感の解消を図る。	一人暮らし 高齢者		1回
	防犯・防火・交通安全の推進	住みよい地域づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	花いっぱい運動の推進	住みよい環境づくりを推進する。	地区民	地区内	年間
	自治会活動の支援	行政と協働のまちづくりを進めるため各自治会活動を支援する。	地区民	自治会	年間
スポーツ・レクリエーション	ウォーキング		地区民	登米、北上	4月、5月
	シャフルボード大会		地区民	千厩体育館	6月
	グランドゴルフ大会	体育協会と連携し、スポーツを通じて体力の向上と親睦・交流を図る。	地区民	旧小学校校庭	6月、9月、10月
	ソフトボール大会		地区民	旧小学校校庭	8月
	第72回地区民大運動会		地区民	旧小学校校庭	10月
	スポーツ教室	各種スポーツ教室の開催。	地区民		年間
	親子でチャレンジ「ウインタースポーツ」	スケートやスキー、スノーボードを通して親子のふれあいを図る。	子ども育成会	千厩アイスアリーナほか	冬季
	冬季スポーツの奨励	冬季スポーツに慣れ親しむと共に体力の維持・向上を促す。	子ども育成会 地区民	千厩アイスアリーナ他	冬季

令和6年度磐清水自治協議会・地域づくり会計収支予算書(案)

【収入の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
会費	271,000	272,000	△1,000	自治協議会費(22区61戸) 61,000
				自治協議会費(23区111戸) 111,000
				自治協議会費(24区99戸) 99,000
負担金	147,000	147,000	0	新年会負担金 100,000
				地区民祭負担金 47,000
交付金	3,450,000	3,450,000	0	地域づくり交付金(人口割) 1,000,000
				地域づくり交付金(均等割+指定管理加算) 2,450,000
積立金繰入収入	0	80,965	△80,965	地域協働体活動費補助金事業費積立金繰入 0
繰越金	759,118	555,154	203,964	前年度繰越金 759,118
雑収入	100,882	50,881	50,001	磐小景観保全謝礼、事務委託料 100,000
				預金利息等 882
合計	4,728,000	4,556,000	172,000	

【支出の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要
人件費	2,608,400	2,577,448	30,952	職員給与@178,200×12ヶ月 2,138,400
				労保料26,730、社保料326,700、健康診断料33,000、 中小企業退職金共済72,000他 470,000
会議費	60,000	40,000	20,000	総会、役員会、監査会費用 60,000
旅費	20,000	20,000	0	役員等旅費 20,000
事務費	120,000	70,000	50,000	事務用消耗品 50,000
				印刷製本費(広報印刷等) 70,000
通信費	30,000	30,000	0	郵券代 30,000
保険料	40,000	30,000	10,000	事業に係る保険料 40,000
事業費	1,555,000	1,500,000	55,000	環境美化活動 105,000
				梅の里地区民祭 800,000
				学習活動費 100,000
				新春講演会、新年会 150,000
				明日の磐清水を創る会 100,000
				農業に関する情報交換会 100,000
				地域文化財保存・伝承 100,000
地域福祉活動の充実 100,000				
借上料	30,000	30,000	0	職員自動車借上料 30,000
交際費	30,000	30,000	0	会長交際費(御祝儀等) 30,000
備品費	200,000	160,000	40,000	備品購入費 200,000
負担金	3,000	3,000	0	千厩町まちづくり団体連合会会費 3,000
雑費	31,600	65,552	△33,952	振込料、慶弔費等 31,600
合計	4,728,000	4,556,000	172,000	

収入額 4,728,000円

支出額 4,728,000円

残額 0円

※(付帯決議) 予算の補正については、理事会に一任するものとする。

令和6年5月24日提出

磐清水自治協議会長 渡邊 薫

令和6年度磐清水自治協議会・磐清水市民センター指定管理会計収支予算書(案)

【収入の部】

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要	
委託料	17,241,000	16,589,000	652,000	指定管理委託料	17,241,000
使用料	191,000	175,000	16,000	市民センター利用料	15,000
				文化センター利用料	25,000
				コピー等使用料	150,000
				自動販売機設置使用料	1,000
繰越金	3,929,451	4,209,433	△ 279,982		3,929,451
雑収入	549	1,567	△ 1,018	預金利息	549
合計	21,362,000	20,975,000	387,000		21,362,000

17,432,549

【支出の部】

(補正後)

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘要	
人件費	12,110,000	12,210,000	△ 100,000		12,110,000
給与等	11,030,000	11,390,000	△ 360,000	職員給与・賞与	9,000,000
				社保料・労保料・福利厚生費等	1,640,000
				会長等役員報酬	390,000
人件費賃金	1,000,000	750,000	250,000	管理人賃金	1,000,000
報酬費	80,000	70,000	10,000	税理士報酬	80,000
施設管理費	4,755,000	4,075,000	680,000		4,755,000
報償費	32,000	32,000	0	市民センター運営委員謝礼	32,000
旅費	40,000	40,000	0	役員等旅費	40,000
需用費	2,500,000	2,218,000	282,000	消耗品費	500,000
				燃料費	400,000
				印刷製本費(封筒等)	150,000
				光熱水道費	1,200,000
役務費	330,000	320,000	10,000	修繕費(緊急修理)	250,000
				通信運搬費(電話料・郵券代)	150,000
				手数料	80,000
委託料	350,000	180,000	170,000	任意保険料	100,000
				文化センター及び体育館清掃業務委託等	350,000
使用料及び賃借料	1,305,000	1,105,000	200,000	コピー機等使用料	650,000
				車両リース	300,000
				パソコンプリンターリース料	260,000
				プロバイダー及び回線使用料	85,000
				自動車借上料	10,000
その他経費	198,000	180,000	18,000	備品購入費	100,000
				減価償却費(定率法12ヶ月分)	48,000
				講習会受講料	50,000
般管理費	3,300,000	3,504,000	△ 204,000		3,300,000
役務費	200,000	100,000	100,000	振込手数料等	50,000
委託料	0	250,000	△ 250,000	H P管理手数料、LINE使用料等	150,000
				(ホームページ作成委託料)	0
その他経費	3,100,000	3,154,000	△ 54,000	財務会計システム料	120,000
				未払法人税等	300,000
				未払消費税	800,000
				会議費	10,000
				ネットワーク設定料	10,000
				雑費	60,000
				財政調整積立金	1,800,000
專業費	961,000	891,000	70,000		961,000
報償費	351,000	351,000	0	講師謝礼	330,000
				生涯学習推進員	21,000
需用費	120,000	90,000	30,000	消耗品費	100,000
				印刷製本費	20,000
役務費	350,000	350,000	0	通信運搬費(郵券料)	50,000
				手数料(法人謝金等)	300,000
その他経費	140,000	100,000	40,000	青少年事業経費(持出分)	100,000
				事務局職員旅費	10,000
				使用料及び賃借料(高速使用料等)	30,000
予備費	236,000	295,000	△ 59,000		236,000
予備費	236,000	295,000	△ 59,000		236,000
合計	21,362,000	20,975,000	387,000		21,362,000

収入額 21,362,000 円

支出額 21,362,000 円

残額 0 円

※(付帯決議) 予算の補正については、理事会に一任するものとする。

令和6年5月24日提出

磐清水自治協議会会長 渡邊 薫

議案第5号

令和6年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について

令和6年度磐清水自治協議会会費の額、徴収時期及び方法の決定について、次のとおり決定を求めます。

1. 会費の額 年額 1,000円 / 戸
2. 徴収時期 令和6年7月末日まで
3. 徴収方法 行政区長さんを経由し各隣組長、隣組役員に依頼して徴収する。

磐清水自治協議会規約

第1章 名称及び事務所

第1条 この会は、磐清水自治協議会と称し、事務所を磐清水市民センター内に置く。

第2章 目的及び事業

第2条 この会は、地区内自治会、団体、企業等の連絡協調を図り、地区民の親睦を深めると共に、地域協働の推進により、地域の実情に合った、明るく健康で豊かな住み良い地域づくりと、地域の振興発展に寄与することを目的とする。

第3条 この会は、前条の目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 自治会、団体、企業等の連絡協調に関する事。
- (2) 住民福祉等地域全体で行う事業に関する事。
- (3) 生活の合理化、環境の整備・浄化に関する事。
- (4) 教養・文化を高める事業に関する事。
- (5) 地域づくり活動の推進に関する事。
- (6) 地域を代表して、市行政との意見交換と地域課題解決の提案に関する事。
- (7) 一関市磐清水市民センター、一関市磐清水文化センターの指定管理に関する事。
- (8) その他、目的達成に必要な事項。

第3章 組織

第4条 この会は、磐清水地区民を会員とし、磐清水地区内の各自治会役員、事務局長、地区団体長等、企業等の代表及び必要に応じて自治会の推薦者をもって構成員とする。

第5条 この会に、会長が必要と認めるときは、委員会、部会を設けることができる。

第4章 役員

第6条 この会に、次の役員を置く。

会長 1名 副会長 3名 理事 若干名
監事 3名

第7条 役員は総会において選任する。

第8条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、この会を代表し会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
- (3) 理事は、事業運営にあたる。
- (4) 監事は、会計を監査する。

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし再任を妨げない。

- 2 補欠に就任した場合は、前任者の残任期間とする。
- 3 任期満了後も、後任者の就任まではその職務を行なう。

第5章 会議

第10条 この会の会議は、総会、理事会及び諸会議とする。

- 2 総会は、年1回会長が構成員を招集する。ただし、必要に応じて臨時に開くことができる。
- 3 総会の付議事項は、次のとおりとする。

- (1) 規約の改廃に関する事。
- (2) 事業計画並びに予算に関する事。
- (3) 事業報告並びに決算に関する事。
- (4) 役員を選任に関する事。
- (5) 地域づくり計画に関する事。
- (6) 会費の額等に関する事。
- (7) その他会長が必要と認める事。

第11条 理事会は、会長、副会長、理事で構成し、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

- 2 会長は、必要と認めるときには前項に定める以外の者を出席させ、意見を求めることができる。
- 3 理事会は次の事項を協議、決定する。
 - (1) 総会に付議する事項。
 - (2) 事業の執行に関する事。
 - (3) 地域づくり計画に定める事業の推進に関する事。
 - (4) 行政当局との案件処理に関する事。
 - (5) その他必要と認める事項。

第12条 会議の議事は、出席者の過半数をもって決する。但し、可否同数の時は議長がこれを決する。

第6章 会計

第13条 この会の経費は、会費、委託料、負担金、補助金、寄付金、使用料及びその他の収入をもって充てる。

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

第15条 この会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には、事務局長、事務局員若干名を置き会長が任免する。
- 3 事務局長は、事務を総括する。
- 4 事務局の組織及び運営に関し、必要な事項は別に定める。

第8章 補則

第16条 この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が定める。

附則

この規約は、昭和62年7月8日から施行する。

平成13年5月25日一部改正

平成18年5月9日一部改正

平成27年5月21日一部改正

平成29年5月10日一部改正

令和2年2月25日一部改正

この規約は、令和2年2月25日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

令和3年3月25日一部改正

この規約は、令和3年4月1日から施行する。